

くらしの学校 ～働く人がこころ豊かに～

金継ぎ教室 冬



本漆を使った本格的講座

金継ぎとは

割れや欠けヒビの入った陶磁器を漆を使って接着し金で装飾して仕上げる修復技法です。

材料・道具のこと

特有の材料、道具は全てご用意します。個人用の道具もお渡しお持ち帰りいただけます。

特色は

一人ひとりに合わせてわかりやすく、少人数制で初心者の方も経験者の方も安心して学べます。

完成まで

全6回であわてずに、ゆっくりと確実な作業を心がけ講師と相談しながら進めていきます。

開催日 (全6回) 1月19日(土)、1月26日(土)、2月2日(土)、2月10日(日)、2月16日(土)、2月23日(土)

時間 【午前教室】10時00分～12時30分 【午後教室】13時30分～16時00分 ※時間をご指定ください

場 所	横浜市技能文化会館 6階 工芸研修室 (2月2日、16日は 2階工房になります)	
講 師	Web Shop 山笑堂 川端吉太郎氏	
持 ち 物	エプロン(汚れてもいい服装)、はさみ、筆記用具、最終日に器お持ち帰り用のタッパー 割れ、もしくは欠けのある器を数点(陶器でも磁器でも良い) …欠けの場合は1cm～2cm四方以内 割れの場合は中皿(20cm以内)、2～3片止まり ※本講座は本漆を使用しますのでかぶれ易い方はご注意ください。(裏面に注意書きがございます。)	
受 講 料	全6回で23,000円(個人用道具・材料費込※純金消粉は0.1g込) 本講座の受講経験のある方全6回で15,000円(材料費込※純金消粉は0.1g込、※個人用道具をお持ちください)※修理の内容によって材料を購入して頂く場合があります	
申 込 み	電話・E-Mail・FAX・来館にて ※当日のキャンセルは、キャンセル料を頂く場合がございます	定 員 各回12名 ※先着順

横浜市技能文化会館

〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7

●JR 関内駅 南口から 徒歩5分

●市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅 出口2 から徒歩3分



TEL **045-681-6552**



FAX **045-681-6554**

(受付時間：平日 9時～ 17時30分 / 休館日 第2水曜日)



E-mail **gibun@career-rise.co.jp**



URL **http://gibun.jp/**

＜ お申込者 ご記入欄 ＞

電話・E-Mail・FAXにてお申込の際は、下記の情報をお伝え下さい。記入日： 月 日

購 座 名	金継ぎ教室 冬 時間をご指定ください <input type="checkbox"/> 【午前教室】10：00～12：30 <input type="checkbox"/> 【午後教室】13：30～16：00		
フリガナ	E - Mail	@	
電話番号	携帯電話番号		
どちらでお知りになりましたか	当館・当館ホームページ・講師・ホームページ・検索サイト・フェイスブック・インスタグラム・メルマガ 市役所・区役所・図書館・地区センター・スポーツセンター・その他施設・新聞・その他()		

「金継ぎ教室」って？

～講師のご紹介～

川端 吉太郎氏

横浜市在住。
外資メーカーに勤務の傍ら芸大漆芸家に
約10年程漆工芸を師事。
都内女子大や大手書店骨董店等で
金継ぎ講座を開催。



真面目で、優しい川端先生。初心者にもわかりやすく丁寧な指導で信頼度も高く、お茶目な一面で皆さんにも親しまれ教室はいつも和やか。

2013年よりWebショップ「山笑堂」主宰
Web
www.sansyoudo.net



◎思い出深いものや使い慣れたものなど大切な品を修理して使い続けることができ金継ぎの技法で新たに趣のある品に生まれ変わります。

◎本漆を使った本格的な修理により直した後も再び食器として安全にご使用していただけます。

◎金継ぎの歴史から道具の説明、実習まで楽しく・じっくり作業を進められます。

◎低価格で本格的な金継ぎを体験する事が出来ます。



本漆の使用についての注意書き

- ・漆かぶれ予防のため、ゴム手袋をご用意致します。
- ・肌につかなくとも、体質や体調によっては、かぶれる場合があります。講座中に起きる事象につきましては、当館では責任を負いかねますのでご了承ください。



JR関内駅南口から徒歩5分
市営地下鉄伊勢佐木長者町駅出口2から徒歩3分
立体駐車場 営業時間8時～22時
収容台数60台